

4月1日、訪問薬樹保土ヶ谷の薬剤師が、地域のグループホームで行われた勉強会にて講義を行いました。勉強会には介護施設の職員10名が参加し、薬の使い方や管理方法など、入居様様がより安心して生活できるように指導いたしました。

職員の皆さんには、これまで「薬は必ず服用してもらわねば!」という思いから施設の入居者様に薬を無理やり服用してもらったことがあり、薬を服用すること自体、本人、介護者共に負担となっている部分があったそうです。今回の勉強会を通して、薬剤師を使ってもらえれば、そういった問題も解決出来るということ、参加された方々に理解していただくことが出来ました。参加された方々からは、「相談出来る相手ができて良かった」「基本的なことが分かって良かった」という嬉しいお言葉をいただきました。

このように施設の職員の方々とお互いの顔が見える関係を作ることで、より一歩踏み込んだ介護のお手伝いをさせていただくことができます。これからも地域の勉強会などを通して地域の方と繋がり、皆さまの健康をサポートさせていただきたいと当社薬剤師は思っています。

今後とも、訪問薬樹薬局・薬剤師の取り組みにどうぞご期待ください。

